



# 田代中学校だより「たじろ」

〈学校教育目標〉 ～夢に向かって目標をもちチャレンジする生徒の育成～

TEL 83-2758 URL : <http://cms.saga-ed.jp/hp/tashiro-j>

## ◎「読書の秋」に

「危険な台風」と言われた台風10号の対策に、どのご家庭もこれまでにないほど神経を使われたのではないのでしょうか。結果的に、予想されたほどの甚大な被害は出なかったようです。テレビ等の情報を受け、各家庭が真剣に対策を行ったことで、被害を最小限にとどめることができたのではないかと思います。「備えあれば憂いなし」とはよく言ったものです。また、やるべきことをきちんとやれば、多少の困難は乗り越えることができるということを改めて感じたところです。

さて、朝晩は随分涼しくなり秋の気配を感じます。読書の秋、スポーツの秋の真っただ中、子どもたちは今年度前半のまとめの時期を迎えています。



「折々の遊ぶいとまはある人の

いとまなしとして書よまぬかな」(本居宣長)

「遊ぶ暇がある人も時間がないと言って、なかなか本を読もうとしないものだ」という意味だそうです。昔も今と同じく読書に親しむ人ばかりではなかったようです。今の時代は特に、テレビや楽しい遊びがたくさんあり、インターネットで簡単に情報が手に入るわけですから、「読書離れ」が加速しても不思議ではありません。

読書には「読解力が高まる」「知識が増える」以外にも様々な効果があります。本をじっくり読むと、自分と違う世界、体験できない世界、自分と異なる考えや生き方、思いもよらない素晴らしい出会いもあり、考える力・想像力・感性も育ちます。

本校では、感染症拡大防止のため、図書館への入室日を制限する等の対策をとっています。しかし、幸いにも貸し出し数は

順調に伸びており、特に1年生への貸し出しが例年以上に多いと聞いています。今後も読書に親しむ生徒が増えることを期待します。

「読書の秋」に、ご家庭でも応援をお願いします。



## ◎掲示板に注目を

9月9日は救急の日。先日、校内を巡回していた時に、保健室前の掲示板に目がとまりました。

救急の日になんで、小さな怪我などに自分で対処できる救急法が紹介されていました。すり傷やねんざ

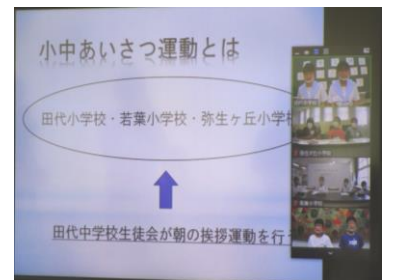


など、覚えておくと自宅で怪我をした時や、家族の怪我に対処できると思います。校内にはたくさんの掲示板があり、先生達が生徒の皆さんのためにと用意した掲示物が貼られています。改めて、校内の掲示板に注目して欲しいと思います。

## ◎ リモート会議を体験

コロナ禍の中、毎日のようにリモートという言葉を目にします。鳥栖市では、毎年8月に「なくそう いじめ 子ども会議」を、市内全小中学校の児童会・生徒会の代表者を集めて開催しています。今年度は密を避けるため、リモートでの会議となりました。

もちろん初めての試みです。田代中学校が司会を担当し、校区内の小学校や他校区の小中学校と画面を通して活動紹介や意見交換を行いました。本校からは司会担当を含めて4名が参加をし、立派に役割を果たし意見を述べていました。



今回のような取組は、市内の小中学校に限らず多くの教育現場で活用が進んでいく傾向です。本校においても、ハード・ソフト両面での環境整備を行い、学校行事と新型コロナウイルス対策の両立を図っていきたいと考えています。